

プラム・プルーン特報 No.12

令和6年8月15日
 JA中野市営農センター
 JA中野市プラム部会

●本年は収穫開始から果肉軟化が早い傾向です。
 収穫期を迎えた品種は、収穫遅れのないように日々園地確認お願い致します。
 ●シンクイムシ類の発生が急増する時期です。スモモヒメシンクイの被害も散見されます。薬剤散布間隔は10日以内を厳守して下さい。また、被害果実は園外で処分して下さい。

プラム【特別散布】

対象病害虫：灰星病（すす点病）ハダニ類、シンクイムシ類（ケムシ類）

散布時期	・9月2日～9月11日（第15回定期散布から10日後）	
散布薬剤	水 100ℓ当り	【定期散布】散布日 ____月 ____日(____) 散布量 _____ℓ
	展着剤（まくぴか） 20mℓ	
	パレード15フロアブル 50mℓ（前日、2回） アーデントフロアブル 50mℓ（前日、3回）	
散布量	500ℓ / 10a	

プルーン【特別散布】 対象病害虫：灰星病、シンクイムシ類

散布時期	・8月24日～9月2日（第11回定期散布から10日後）	
散布薬剤	水 100ℓ当り	【定期散布】散布日 ____月 ____日(____) 散布量 _____ℓ
	展着剤（まくぴか） 20mℓ	
	オーシャインフロアブル 33mℓ（前日、3回） 劇モスピラン顆粒水溶剤 50g（前日、3回）	
散布量	500ℓ / 10a	

次面もご覧ください

●スモモヒメシンクイ フェロモントラップ調査結果について

年	一本木		倭	
	R6	R5	R6	R5
2024年	R6	R5	R6	R5
6月26日	14	33	27	37
7月3日	28	46	48	43
7月10日	34	52	57	38
7月17日	15	38	27	27
7月24日	8	30	20	19
7月31日	28	65	46	59
8月7日	17	49	36	70

*調査機関：北信農業農村支援センター数字はスモモヒメシンクイ成虫の誘殺数

*第2世代の発生ピークは8月上旬頃と予想されます。

*防除間隔10日以内での薬剤散布を徹底して下さい。

【重要】

- 隣接園（特に、今後収穫期を迎える作物）に飛散しないよう十分注意する。
- 散布後は、タンク内や散布器具の洗浄を十分に行ない、薬液が残らないようにする。

次回特報発行予定日：9月上旬頃 問合先：園芸課・担当 横田（080-5147-8257）